

Konka Osaka

光輝

第20号
 金光大阪中学校・高等学校
 同窓会

【編集発行】
 金光大阪中学校・高等学校同窓会
 〒569-0002
 大阪府高槻市東上牧1丁目3番1号
 TEL (072) 669-5211
 FAX (072) 669-5214
 URL <https://www.dosokai.jp/konka-osaka>
 【印刷】
 タツミ印刷株式会社

平成31年度 学校紹介ビデオ完成!!



この度、金光大阪中学校・高等学校紹介ビデオを、岡力さん(九期)監修の下、J・COMに制作を依頼し、大阪北摂地域で放送され、ご好評をいただいています。タイトルのGold Flashのように、金光生が光り輝くことを願っています。

同窓会総会案内

日時

令和元年九月二十二日(土)
十二時～十二時

場所

金光大阪中学校・高等学校
特別棟三階 展開教室

今年も母校文化祭と同時開催で同窓会総会を実施させていただきます。今年の母校の変化は普通棟一・二階教室と廊下が木目調のクロスに貼られ、リニューアルされたこと、ソフトなクッションになっており、何よりウッドイで心が落ちつきます。見て下さい。

そして、今年の文化祭テーマですが、

「古今無双 奮い立て勇士たち」
 中学一・二年(演劇)視聴覚教室
 高校一・二年

模擬店、喫茶、教室企画
 体育館ステージ、ビッグアート

高三(模擬店)中庭
 高校育友会

あべかわ餅、磯部焼など 中庭
 中学育友会

喫茶「ラ・ヤスメール」
 金光饅頭、飲み物中庭

また、恒例の総会の催しといまして、ランチタイムライブ開催、二〇一二年、一度来校、ライブをして頂いたシンガーソングライターTOMMA氏が再来校、入試広報の池田佳寿子先生との師弟ライブの予定です。乞うご期待!!

※総会参加者には一人二〇〇円の金券をプレゼント。
 (十時三〇分～十二時三〇分まで)

目次

◆ 同窓会総会案内……………1 P	◆ 部活動今昔……………5 P
◆ 新・前会長挨拶・校長挨拶…2 P	◆ 「空手部」……………6 P
◆ ☆キラリ卒業生☆ 「金光大阪にお笑い芸人がいた」……………3～4 P	◆ 卒業生の皆様へ……………7 P
	◆ 「がんばれ! 卒業生」 高槻中央ボーイズ……………8 P
	KONKOF C……………9 P
	山田剣友会……………10 P
	ビストロ・スリージュ……………11 P
	◆ ドイツTV「ガリレオ」取材……………11 P
	◆ 寄稿文(ご縁に感謝)……………12 P



「会長挨拶」

同窓会会長

なかじ ひふみ
中路 一二三

平成三十一年度から同窓会会長になりました一期生の中路一二三と申します。

卒業生の皆様には同窓会の活動にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

私は卒業後、十数年母校に足を運ぶこともありませんでした。平成二十六年に行われた三十周年記念祝賀会の数年前に同期生から連絡を受け総会に参加させて頂いたことをきっかけに、今回恩師からの推薦もあり会長に任命されました。

私にはいつも心掛けている「頼まれごととは試されごと」という言葉があります。推薦して頂いたことに感謝し期待に応えられるよう母校の発展のため皆様と共に頑張らせて頂きます。

「退任挨拶」

同窓会前会長

にわ あきら
丹羽 晃

現在（平成三十年）までの金光大阪中学校・高等学校の同窓会は卒業生である現教員と職員の方々を中心に運営されています。今回学校関係者でない私が加わることで活性化につながるよう努めて参ります。

現在の母校の様々な活躍は一期生の私にとって想像を越える自慢の種となっています。このことは多様な分野で活躍されている卒業生の皆様にとっても同じかと思っています。

社会的には、母校の知名度が上がっていると感じる中で、皆様にとって同窓会の存在意義を考え、近い将来そして四十周年、五十周年の目標設定し、より参加しやすい環境を整えていくことが必要と考えます。

大勢の仲間を身近に感じることは、社会生活においてほとんどないと思います。しかし、卒業生同志の小さなコミュニティの情報を集めることは、発信することは難しいことではありません。

より多くの卒業生が同窓会に興味を持っていたとき、皆様と共有できる新しい同窓会づくりに取り組んでいく様、理想に向かって少しずつ歩んで参りましょう。

平成三十一年度同窓会新役員

会長 中路三三(三期)

副会長 八木道徳(三期) 岡本茂美(四期)

書記 横井裕(九期) 佐飛智子(二期)

会計 濱田幸美(七期) 小澤直美(七期)

会計監査 阿知波善之(十期)

総務 小泉智行(二期) 村上郁子(二期)

佐伯朱美(三期) 岡本有司(三期)

鍵山道隆(十期)

相談役 丹羽晃(三期) 岡力(九期)

「ご挨拶」

金光大阪中学校 高等学校

にしむら まさのぶ
校長 西村 公延

ひまわりが咲き誇り、真夏の日差しが照りつける毎日ですが、同窓生の皆様はいかがお過ごしでしょうか。日ごろは本校教育に対し、皆様方からの力強いご支援をいただいておりますことに、心から感謝いたしております。

去る5月1日には平成から令和に改元され、金光大阪も昭和、平成、令和と3つの時代を跨ぐ学校になりました。100年以上の歴史のある学校に比べればまだまだ若い学校ですが、着実に歴史を重ね上げています。

本誌11面にも掲載されていますが、今年の体育大会には、「日本の独特な文化である体育大会」を是非ヨーロッパの人々に紹介したいと、ドイツのテレビ局が取材に来られま

した。皆さんにとって、体育大会の一番の思い出は何でしょうか。おそらく、ほとんどの同窓生の頭に浮かんだのは、「エッサツサ」や「ソーラン」といった集団演技ではないでしょうか。学校生活を共にした仲間皆で作りに上げる集団演技は、大きな達成感と結束力、帰属意識を与え、それを見る人々に（海外の人々にも）感動を与えるものです。

日本では今、「生きる力」を育むための教育改革として、様々な取組みがなされていますが、体育大会や文化祭などの行事、部活動といった日本の伝統的ともいえる教育活動の中にも、子供たちの「生きる力」を育む仕掛けがいっぱいあります。

時代の要請に応じて改革をしつつも、同窓生の皆さんと共に築き上げてきた本校の教育の不易を大切に、今こそ「金光大阪らしい」教育を推し進めていく時だと思っています。

これからも心豊かな子ども達の育成を目指して、日々の教育を充実していく所存です。同窓生の皆様の本校教育への温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

キラリ卒業生

「金光大阪に

お笑い芸人がいた！」

現在、「さんしろう吹奏楽部」という名前でピン芸人として活動している山崎三四郎（二十期）君に七月十日（木）、母校にてインタビューをしました。

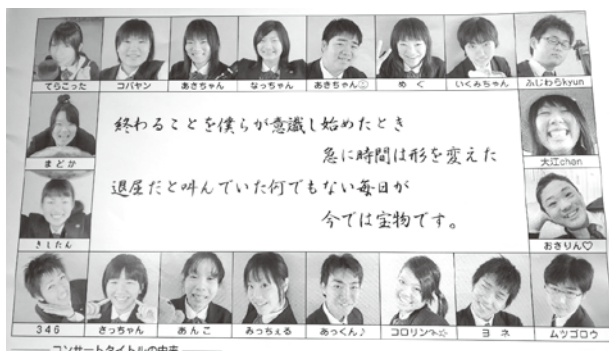
（聞き手）丹羽



—在学中の思い出は？—

（山崎）一年生最初の頃に、あまりにも遅刻が多く、三年女子の先輩が校舎の四階からグラウンドにたまたまいた僕に向かって「もう学校に来んな！」と大声で叫んだ事ですね（笑）その魂のお説教のお陰で、遅刻もピタリと止まりました！

吹奏楽部では、パーカッション（打楽器全般）をしていました。本当に様々な経験をいたしました。定期演奏会でもミュージカルをし、三年とも演奏メンバーではなくキャストとして出演したことが最高でした。二年、三年の時は共に《デビル》という少しオネエ系の悪魔を演じたのですが、僕がステージに登場した瞬間に客席にいた子どもが泣きわめくハプニングがありました（笑）



—吹奏楽部に入ったキッカケは？—

（山崎）中学の頃、新入生歓迎演奏で、初めて生の楽器の演奏を拝見し、その中でも特にドラムセットに感動を覚えた事が決め手でした。

—卒業後は？—

（山崎）トランスパシフィックハワイカレッジというハワイにある外国語大学へ入学し、現地で少しやらかして一ヶ月半で退学＆帰国しまして・・・（笑）そこからすぐにアルバイトでお金を貯めて、翌年から吉本のお笑い養成所NSCへ入りました。



—お笑い芸人になろうと思ったキッカケは？—

（山崎）もともとツッコミを入れるのが好きで、三年生の時に、他校の吹奏楽部員さん方の前で漫才のようなものをやる機会があり、そこで《漫才師になりツッコミを極めよう！》と思いましたね！

—お笑いの大会で優勝したとか—

（山崎）2016年十二月に「モチワンコンテスト」という四百組くらいの芸人さんがエントリーし、上位三十組が準決勝、残り八組が決勝へ。決勝は幕張メッセにて行われ、優勝賞金は111万円。という初めて開催のお笑いバトルに「ぶるんぼ」というコンビで参加しました。予選も準決勝もギリギリで通過...という感じでした。決勝メンバーにはかなり有名な組も出ていたのですが、下馬評もその組の名前がほとんど挙げられていたのですが・・・まあ優勝出来るなんて考えておらず、初幕張メッセ＆一万人のお客さん方の前で漫才を楽しむ事に全力を尽くしました。その時のMCが今もテレビでご活躍されている渡部リーダーだったのですが、渡部リーダーの口から「モチワンコンテスト優勝は.....ぶるんぼ！！！！！！」というセリフが聴こえて来た時は本当に時間が止まりました！今もその光景は忘れられません、その瞬間の一万人

ものお客さんの割れんばかりの拍手で我に返り、気付いたら「デビルが登場した時の子どもくらい」涙が溢れ出てきました（笑）それにつられて渡部リーダーも泣いて下さったり、お客さんの中にもすすり泣きして下さる方がおられたりと、夢のような時間でした。自分の大好きな漫才で大勢の方が笑って下さり、それで結果も付いてきて、お客さんから拍手をもらい、おめでとうと言われまくる...もう幸せ過ぎてたまらなかったです。

※賞金の111万円は二ヶ月後の振り込みだった為、その月とその翌月はコンビ共にちゃんと携帯料金未納で止められました（笑）





—賞金の使い道は？—
 (山崎) フィリピンで豪遊しました。どこに行くのもジブニー(日本でいうタクシー)を使いました。疲れてもいないのに一日二回のマッサージ(2人がかりの一番高いコース)。夜になると飲みにも出掛け、僕はコーラを飲みながらイキってました(笑)「売れたら毎日こんな贅沢出来るんやろな」とニヤニヤしていました(笑)

でも、人間って怖いですね。前月まであれだけ切り詰めた生活をしてたのに、二日目には自分の事を富豪だと思ひ込んでしまひ払い終えていない家賃があるにも関わらず、散財してしまひ・・・。
 日本に着く前には帰りの飛行

機でだんだん冷静になると、色々な意味合いで帰国が億劫で仕方がなかったです・・・。

—今取り組んでいる企画は？—
 (山崎) 《指揮者の友だち100人出来るかな》という企画の動画ですね。動画の冒頭でも言っているのですが、まずは様々な吹奏楽部さんに自分を売り込み、自分のMCの感じをイメージしてもらい、その様子を配信する事で更に自分の知名度やその吹奏楽部さんにファンが出来たりするのではないかと、あわよくばその吹奏楽部さんから定期演奏会のMC等のオファーが来るのではないかと・・・(笑)という目的でやっています。吹奏楽部として、テレビで、吹奏楽部をロケする番組をやりたい！と強く思っているのです、『どうせなら自分でそれを実行して、そこからテレビにも繋げたらエエんや!』という考えでスタートしました。動画ではだいたいカットしているのですが、本当に指揮者の方や部員さんはユニークで、めちゃめちゃ笑わせてもらっています。特にその吹奏楽部ならではの吹奏楽部があるのは好評を頂いていますね!あ、あと吹奏楽ロケにお邪魔した

—「アメトーク」にも出たという噂を聞きましたか?—
 (山崎) 「アメトーク」の《高校野球大好き芸人》の回では、とてもお世話になってるロケットミュージックさんからオファーを頂き、スネアドラムという小太鼓で演奏(応援歌の映像)に参加いたしました!プロのミュージシャンみために、録音ルームに入り、ヘッドフォンをしての録音には驚きましたね!なんかCDデビューしたみたいかな?(笑)そのお陰で「アメトーク」に二秒ほどデビュー出来ました!しかも、その二秒に気付いた友人や知り合いからけっこう



吹奏楽部さんからいくつも仕事のオファーを頂けており、狙い通りです(笑)(笑)もう本当に感謝でしかないですね!



連絡をもらいました(笑)

—今後、どんな活動をしたいのか?—
 (山崎) 今後は《吹奏楽界から生まれたお笑い芸人》として、一人でも多くの人を笑顔にしたいです。その為に、テレビやラジオや動画、ライブ等様々なシーンでオファーを頂き、超有名になりたいですね!まずは一人でも多く、僕の事を知って頂く事が大切になってくるので、地道に知名度アップに励んでいきたいと思っています!

「さんしろう吹奏楽部」で検索

Twitter、ホームページ、Youtubeをご覧ください!

ご紹介をして頂ければ幸いです(^^)

さんしろう吹奏楽部

検索



部活動 今昔

最近復活を遂げた、
演劇部と空手部の
「今昔」取材しました

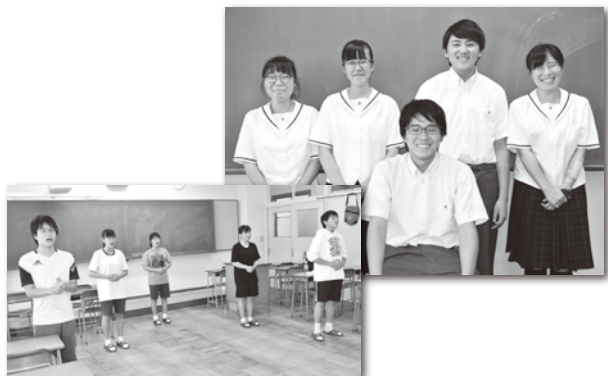
演劇部 今

演劇部顧問
西本 礼志 先生

卒業生の奥記代子さんが舞台に立つことを望んでいた、劇団四季の『夢からさめた夢』が開幕した頃、私は旧浪花金光学園浪花女子高校で、たまたま演劇部の顧問をしていた。中にはその世界に飛び込んでいく生徒もいて、数年後にテレビで見かけて驚いたこともあった。当時、四天王寺やブール学院等は、60分の長丁場に大人をも充分惹きつける世界を創り上げていたものだ。

演劇と一口に言っても、集まる人数によって創る世界も変わってくるが、何といても筋書きの確かさと脚本の妙が根本であり、後は演出次第。音響、照明の力を借りながら、自分たちの世界を表現していけばいいと思う。

現在五名の一年生を迎え、九名で活動している。紆余曲折はあったが、三年生の辻一巴が、一年生の頃から皆を引っ張ってきてくれた。リーダーシップを取って発声練習している様子など、なかなか堂に入ったものである。演劇は確かに虚構の世界であり、そこに現実などあるはずがない。しかし空想の世界に翼をはためかせ、自由に自分たちの夢を形にしていける楽しさ、そこに伝えたい真実がある。自分たちで創るからこそおもしろいのだ。演劇は若者たちの王国である。ただし、つい熱中しすぎるので、注意が必要だ。



演劇部 昔

四期生

築山 伸治 氏

(初代、演劇部長で音楽やプロデュース方面で活躍)

入部当時の演劇部は、2期生の先輩が数名おられ、ブレイクダンス等を踊っていた。南村先生が顧問になられた「スクール・ウォーズ」なみの熱い部に変身！

私が2年になり、部昇格をかけて、視聴覚教室で宮沢賢治の「夜鷹の星」を上演、職員会議でも認められ見事、部に昇格を果たしました。

演劇が強かった牧野高校のオリジナルシナリオ「ポテト奮戦記」を使わせてもらい、地区大会に出場、努力賞(3位)になり、終業式で表彰してもらいました。それ以外にも文化祭では「ハムレット」(私「築山が主役」)3期生奥記代子先輩がオフィーリア役で出演、冬休みには、近隣の子供達を招いて、「不思議の国のアリス」をミュージカル仕立てで上演しました。(現在の「ホワイト・コンサート」につながる)

奥記代子先輩は、南村先生と共にものすごく熱い先輩で、高校演劇というより、ミュージカルの大好きな先輩でした。部員全員を自宅に招き、自分

達のビデオを見て反省会、その後に、「これも見よう！」と勧められたのが「サウンド・オブ・ミュージック」でした。とても嬉しそうに見ておられたのが思い出されます。

他にも、熱心にダンスを練習した帰りに、普通棟の廊下でフラフラになり、肩を貸して帰ったことが、何回もありました。でも、翌日には又、ハードに練習し、フラフラになる。そんな奥先輩が卒業されて、天王寺博覧会の「劇団四季」のミュージカルに出演され、南村先生から、準主役のチャンスと奥先輩がもらったから、一緒に見に行こうという誘いがありました。その時は他の用事もあり、行けませんでした。



▲ 右：奥記代子さん

その後、奥先輩の計報が入ってきたのでした。天王寺博覧会に行けなかった後悔と共に、そこで全てがつながりました。廊下でフラフラになっていた先輩、卒業後、部活に顔を出してくださった時の容姿の変化、もうその頃には体調はよほど悪かったのだと思います。

最後に私が言いたいことは、私が初代演劇部の部長となってますが、やはり、金光第一高等学校演劇部の礎であり、真の部長は奥記代子先輩だということです。素晴らしい青春をありがとう、奥先輩!!



▲ 左上：築山伸治さん 右上：奥記代子さん



空手部
今空手同好会顧問
田村 邦明 先生
たむら くにあき

空手同好会は今年度から活動をしています。現在部員は1名しかおらず、入部してくれる生徒を募集しています。活動は週に5日で、顧問と部員1人の計2名で、組手の練習を行い、その後に型の練習を行っています。

6月8日(土)と9日(日)に行われた第50回大阪府高等学校空手道選手権大会において、高校2年生の高嶋修人君が、男子個人型において5位に入賞しました。この結果により、9月23日(月・祝)大阪府立体育館で行われる第52回大阪府空手道選手権大会に出場する資格を獲得しました。今はこの大会に向けて練習を行っており、その後は、11月9日(土)と11月10日(月)に行われる第42回大阪府高等学校新人大会に出場し、今回の成績よりもさらに上位を目指し、近畿大会、全国大会に出場できるように、日々練習に励んでいます。

空手部
昔空手部顧問
安川 敦 先生
やすかわ あつし

空手部は1期岡川君、舎川君を中心として空手をしたという生徒がたくさんいて、仮顧問をすることになり、私が全員と組手をして全員KOしたのがスタートでした。新館プレハブの2階が空手部、1階が卓球部と柔道部。空手部と卓球部を同時に作り、2つの顧問をしていたので1階2階を往復していました。学校で合宿をしたこともあり、今思えばムチャクチャな合宿でした。スクワットしながらの前蹴りを千回チャレンジして、みんな仲良く倒れた思い出があります。

文化祭では演武として型や板割り、バット折りをして、私はレンガ割りをした思い出があります。

部員は10名以上いて元気な生徒達で、昇段審査は体育・武道の先生を審査員として行ないました。最終的に卓球部との掛け持ちは難しくなり空手部は廃部となりましたが、今思えば懐かしい私の青春の1ページでした。



板を持つ安川先生▲



卒業生の皆様へ

入試広報部長 小山仁志



同窓会の皆様には、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃から、本校の教育活動にお力添えをいただきありがとうございます。この同窓会ニュースをご覧になると、青春の一ページが昨日の日のように思い出されるのではないのでしょうか。本校の生徒の皆さんは、本年も各クラブの活動をはじめ大学等への進学においても、着実に成果をあげています。これも同窓会の皆様方が長年にわたって築かれてきた伝統が脈々と受け継がれている結果だと確信いたしております。さて、私たち入試広報部は、中学校や塾への訪問、様々な進学説明会などあらゆる機会を捉えて、本校の教育活動のすばらしさや生徒たちの活躍を広報しているところでございます。

そのような中で、先生方から「何時行っても、生徒さんたちが気持ちよく挨拶してくださいませ。」とお褒めの言葉をいただくことが何度もあります。これも、皆様方が築いてこられた良き伝統の一つだと思います。

います。また、「金光大阪に子どもさんを通して保護者の方から、この学校は面倒見の良い学校だと聞いています。」とか「私も金光大阪の卒業生で、ぜひ、わが子を通わせたい。」ということもよく聞かせていただきます。

このようなことから、同窓生の皆様や保護者の皆様からの暖かく力強いご支援を感じております。

同窓会の皆様に、今後ともますますの応援とご協力をいただきます。令和2年度入試に向けたチラシを同封させていただきますので、お知らせしたいの方々にお声を掛けていただければ幸いです。

併せて、本校の特待生制度等につきましても掲載させていただきます。特に、同窓生の皆様のお子様がご入学の際には、減免制度がございますので、お知らせいたします。ようよろしくお願いいたします。

(詳しくは、入試広報までお問い合わせください。)

本年度の入試関係の行事

◎金光大阪中学校 学校説明会

7月14日(日) 9時30分
8月25日(日) 9時30分
10月6日(日) 9時30分
11月3日(日) 9時30分
12月1日(日) 9時30分
オープンスクール
7月14日(日) 9時30分
8月25日(日) 9時30分

プレテスト

10月6日(日) 9時30分
11月3日(日) 9時30分
12月1日(日) 9時30分

◎金光大阪高等学校 学校説明会

11月2日(土) 14時
11月16日(土) 14時
12月7日(土) 14時
12月14日(土) 10時

オープンスクール

8月24日(土) 9時30分
10月19日(土) 10時
個別相談会
12月21日(土) 9時30分

■特待生制度・基準

全額学習特待生

入学金の全額免除並びに授業料の全額相当額を奨学金として支給
五十四万円を三カ年支給

・専願受験者
入試得点で三九〇点以上取れると見込まれるもの
・併願受験者
入試得点で四二〇点以上取れると見込まれるもの

半額学習特待生

入学金の半額免除並びに授業料の半額相当額を奨学金として支給
二七万円を三カ年支給

・専願受験者
入試得点で三五〇点以上取れると見込まれるもの
・併願受験者
入試得点で三八〇点以上取れると見込まれるもの

■入学金の半額減免制度

①入学志願者の兄弟姉妹が、本学園の設置している学校に在学中
②本学園の設置している学校を卒業された方の子女が本校へ入学の時

平成31年度 同窓会会計予算(案)

	摘 要	平成31年度予算(案)
	平成30年度より 繰越金	16,890,132
収入の部	31期生 終身会費(中学)	58,000
	37期生 終身会費(高校)	1,965,000
	預金利子	1,000
	収入合計	2,024,000
	繰越金・収入総合計	18,914,132
支出の部	会誌印刷・郵送代	2,500,000
	同窓会HP管理・維持費	500,000
	同窓会総会費	500,000
	会報等取材費	300,000
	事務費	500,000
	弔慰金	50,000
	雑費・予備費	14,564,132
	合計	18,914,132

平成30年度 同窓会会計決算報告

	摘 要	平成29年度予算(案)
	平成29年度より 繰越金	16,573,123
収入の部	30期生 終身会費(中学)	78,000
	36期生 終身会費(高校)	1,700,000
	利子	11
	会報等取材費戻し入れ	3,600
	合 計	18,354,734
支出の部	会報「光輝」印刷代	447,962
	会報宛名台紙印刷・封筒・封入・発送代	856,840
	同窓会総会費	50,288
	会報等取材費	109,512
	合計	1,464,602
	H31年度へ 繰越金	16,890,132
	定期預金残高	4,883,800

会計 小澤 直美

会計 濱田 幸美

平成30年度決算は、以上の通り相違ありません。

会計監査 阿知波 善之





中学硬式野球(公財)
日本少年野球連盟
ボーイズリーグ所属

高槻中央ボーイズ



金光大阪高校3期生の西尾賢司^{にしお けんじ}です。
昨年は育友会会長を仰せつかり、
校長先生をはじめ教職員の皆様、
保護者の皆様、そしてOBの皆様に
支えられ、なんとか一年間やりきることが
出来ました。本当に有難うございました。
さて、私は高校在籍中、
野球部に所属しておりました。

今でこそ強豪校の仲間入りを果たした野球部ですが当時はなかなか勝利
することが出来ませんでした。ようやく夏の選手権大会で初めて勝利
しました、その感動は今でも忘れることは出来ません。

それからはプレイヤーとして野球を続けることは選びませんでしたが、この度
ご縁があり、中学硬式野球(公財)日本少年野球連盟ボーイズリーグ所属の
高槻中央ボーイズを4年前に設立致しました。

まだまだチームを設立して課題も多くありますが、野球の指導を通じて
子供達から刺激を受ける毎日を過ごさせて頂いております。

チームの目標は勿論全国大会に出場し優勝することですが、中学野球は
将来への通過点、しっかり技術を身につけさせてあげることと野球を楽しむ
事そして勝った喜び、負けた悔しさを真剣勝負の中で学んで欲しいと思っ
ています。一期生、二期生は卒団し現在高校野球で活躍しています。勿論金
光大阪高校野球部にも卒団生が在籍しています。私たちの主な練習場所は
高槻市田能に1200坪の専用グラウンドと茨木市横江に雨天でもトレーニング
できるように室内練習場を設けております。また近隣の球場でも試合や
練習を行っております。是非皆さんご興味ありましたらグラウンドやホーム
ページも覗いてください、今後の高槻中央ボーイズの活躍を期待してください。
最後にこのような機会を与えてくださった同窓会メンバーの方々に
感謝いたします。

高槻田能専用グラウンド

(1200坪)

〒569-1002

大阪府高槻市田能上条奥ノ谷4-3

(高槻バイオマス粉炭研究所・北側)

●高槻カントリーより車で3分堅田トンネル手前

(代表) 西尾 賢司

☎090-3621-0411





KONKO FC



なしき とものり

第13期生の梨木智規です。

在学中はサッカー部に所属し苦しい練習に耐え、切磋琢磨していました。私たちの学年はみんな仲が良く、練習が終わってから同級生でよくミニゲームをしました。その頃はまだ、ナイター設備もないので一階の教室の電気をつけて回って行ったのを、今でもよく覚えています。

先輩方も面倒見がいい方が多く、色々なことを教えて頂きました。

そのおかげで、高校三年生の時には、初のインターハイ出場することができ、良い経験をさせて頂きました。

現在、私はKONKO FCというサッカーチームで中学生年代の監督をさせて頂いています。

チームはキッズから中学三年生まで170名程度で活動しています。

中学生は子供から大人に変わる節目の年代で、多感な時期なので思った通りにいかない事が多いですが、チーム一丸となって公式戦に勝った時や、OBが頑張っている姿を見るとやりがいを感じます。

また、母校のグラウンドをお借りして活動させて頂いているので、私が高校生の時にお世話になった先生方に出くわす事があります。当時のように馬鹿げた話で談笑したりしていると、温かい、良い先生方にお世話になってよかったと、感謝の気持ちでいっぱいになります。

KONKO FCも「良い選手は良い人間」をモットーに子供の成長を見守り、集団生活の中で个性的に輝ける選手育成を目指しています。

もし、ご興味がある方は体験練習なども行っておりますので、気軽にメールでお問い合わせ下さい。

KONKO FC

〒569-0002

大阪府高槻市東上牧1丁目3-1 金光大阪高校人工芝グラウンド ●阪急上牧駅から徒歩5分

【小学1-2年生】 月曜日 16:00-17:15 金曜日 16:00-17:15

【小学3-4年生】 月曜日 17:20-18:50 金曜日 16:30-18:00

【小学5-6年生】 月曜日 不定期 水曜日 16:30-18:00 木曜日 17:30-19:30

【中学生全学年】 火・水・金曜日 17:30-19:30

※土日は練習試合、公式戦、練習になります。※春・夏・冬休みは活動が不定期となります。

<月謝> 小学1-2年生 6,000円 小学3-6年生 7,000円 中学生 9,720円

お問合せ先 (キッズ・小学生担当: 中村 / 中学生担当: 梨木)

contact@konko-fc.com





体験・見学募集中!

けんゆうかい

山田剣友会

10期生 もり もとたか 森 元孝

私が金光大阪高等学校に在籍していたのは、
今から約27年前、剣道部に所属し、当時の私の生活は
剣道一色でした。当時、私を夢中にさせてくれた、成長
させてくれた剣道に感謝を込めて、私は今、私自身も
幼少期から所属していた大阪府吹田市で活動する「山田
剣友会」という団体で少年剣道の指導にあたっています。

当団体は設立昭和47年、地域の子供達を中心に幼稚園児から一般までが
所属する団体で、私が小学生の頃は、会員数150名を超える団体でした。

現在は総勢約50名の団体です。指導者のなかには、私と同じく
金光大阪高等学校で共に汗を流した同級生と、二学年下の後輩もおり
ます。私が剣道を始めたのは小学一年生の時、初めて道場に行った
日のことは今でも覚えています。以降、中学卒業まで山田剣友会に
所属し、日々稽古に明け暮れていました。



その後、高校、短期大学へと進学しても剣道から離れることは無く、
今から約15年前より山田剣友会の指導者として、剣道が大好きで幼少期の私を
彷彿とさせるような子供達に囲まれ楽しい日々を過ごしています。そして今、その私の
教え子達も金光大阪剣道部の稽古会に参加させていただき、当時私が学んだ恩師や
後輩より指導を受けさせていただくことも有り剣道でつなぐ縁に日々感謝しています。
私が少年剣道の指導において常々大切に思っていること、それは感謝です。
今現在の状況が当たり前を感じるのではなく、今の状況を作り出してくれて
いる人がいる。一人では何も出来ない周りの支えがあり御縁があり出来る
事があるのだと思います。そのことを源に、こうして長く剣道に携わりな
がら、私が学んだ多くのことを現在指導している子供達に伝え、その子供
達が進学し指導者となり戻ってきてくれることを期待し私の生まれ育った
地域に少しでも貢献できることにやりがいを感じつつ、私の
剣道人生はこれからも続いていくのだと思います。

山田剣友会

稽古場所 大阪府吹田市山田東2丁目33-2 大阪府吹田市山田第一小学校 体育館

曜日・時間 毎週火曜、第2、第4土曜日 19:00～20:40

<月謝> 高校生・一般 1,000円 小・中学生 1,500円 未就学 800円

(代表) 森 元孝

☎090-5366-7641

FB: <https://www.facebook.com/YAMADAKENYUKAI/>HP: <https://suitayamadakendou.wixsite.com/yamaken>



ミシュランガイド「ビブグルマ」認定店

Bistro Cerisier

(ビストロ・スリージュ)

3期生 ^{しいば まさこ} 椎葉正子です。

現在、京阪本線出町柳駅から徒歩2分の所にある「ビストロ・スリージュ」というお店(22年目)を開いています。ミシュランガイド・「ビブグルマ」に認定されているリーズナブルなフランス料理店です。ランチもしています。

おススメは ●パテ・ド・カンパニー ●アルザス風シュークルート

●アンデウイエット(豚の内臓のソーセージ)です。

「同窓会冊子見ました!」で、食後のドリンク(珈琲・紅茶等)をサービスさせていただきます。是非一度お越しください!

店舗情報

Bistro Cerisier

〒606-8204

京都府京都市左京区田中出町柳1-3

☎075-723-5564

営業 時間	12:00 ~ 15:00
	18:30 ~ 22:00
日曜営業	

定休日	木曜・第3水曜
-----	---------

**ドイツTV ドキュメンタリー番組「ガリレオ」から取材!**

金光大阪中学校・高等学校がドイツのTV局ドキュメンタリー番組「ガリレオ」(オーストリア、スイス、ドイツで4千万人が視聴するという高視聴率番組)から取材を受けました。1時間の番組で15分程の放送予定。今回は、金光大阪の「エッサッサ」等の集団演技に加え、個人の競技と集団で何かを演じるという両方の要素がある本校の体育大会に興味を持たれ、取材依頼を受けました。初めて、エッサッサを見たときは、「何これ?」という不思議さがあり、2度目に見たときに「感動!」となったようです。「エッサッサ」は、伝統の要素もあり、強く興味を持たれたそうです。我が母校も国際放送で流されるほど注目を浴びています!



寄稿文 「ご縁に感謝」

おかべ てっぺい
10期生 岡部鉄兵

初めまして、阪急茨木市駅から徒歩4分のところで岡部針灸整骨院を開業しております治療家の岡部鉄兵と申します。

中学生時代は器械体操をするほど活発な少年でしたが、膝の後十字靭帯を損傷してしまい喪失感と挫折を経験しました。そんな理由から金光第一高等学校に入学した当初は、医師に激しいスポーツを禁止された限定付きのスポーツ少年だったのです。自分では自覚していませんでしたが、もしかすると元氣ながらも影のある雰囲気だったかもしれません。

そんな私に、宗教の授業をされていた(故)近藤和明先生が細やかに声をかけてくれたのです。当時の私は素直だったので、いつの間にか「ボランティアクラブやつなみ」の見学に誘われ、先輩方に囲まれ、断るすべなくいつの間にか個性豊かなメンバーの一員となっていました。

今思えばそれが良かった。高校生という多感な時期に、高校内外のボランティア活動を通じて沢山のひとと出会い様々な経験ができたことが今の自分を培っていると感じているからです。

例えば、こんなエピソードがありました。ボランティアクラブの活動を通じて出会ったマスタさんという車イスに乗っている友人が「病院でリハビリ頑張れと言われるけど、肘や腕の痛みは取ってくれないねん・・・」と話されたのです。私はそれを聞いて、器械体操時代に筋機能回復を目的にセルフケアに使っていたキネシオテープピンングを貼らせてもらったところ「めっちゃ楽!病院で取れない痛みが取れるなんて、てっぺい天才と違う!」と大喜びしてもらえました。その時、「痛みや症状が改善するとこんなにも喜んでもらえるんだ」と治療家の醍醐味ともいえる快感を感じたのが今の職業に進むきっかけになりました。



岡部針灸整骨院

〒567-0828

大阪府茨木市舟木町12-3 コート舟木103

☎072-634-2233

営業時間 9:00 ~ 12:30、15:00 ~ 19:00 定休日：日曜日・祝日
※水曜午後と土曜日終日は予約制です。※予約はお電話にて承っております。

もう一つ良かったのは、金光の教えに触れることが出来たことです。私自身は金光教の信者ではありませんが、宗教の授業や祭事に関わったことで、感謝する気持ちの大切さを感じ、自分の在り方を考えることにつながったと思います。

卒業して二十五年が経った今頃になって、当時の自分に関わってくれた先生方や友人と過ごした時間がとても貴重

だったと感じています。昨年の五月に同期生の浦野志郎くんがご逝去されました。そのことを知らせに来てくれた後輩と弔いお酒を飲みながら浦野君がこの場に一緒に居て騒げたらどんなに良かっただろうと悔しさが滲みました。

スケジュールを調整して仲間と集まり語り合う。そんなシンプルなことが大切なんだと改めて感じ、拙い文章を書いてみた次第です。ありがとうございました。

編集後記

私は、24期生として卒業。吹奏楽部に3年間所属しております、もう10年が経ちます。

思い返せば、厳しい練習の毎日。当時は、120人以上部員数もあり、120人もいれば、やはり、意見が合わないことも。でも、たくさん喧嘩もした分、同じ分だけ仲直りもし、今の自分と比べると、素直で純粹だったなあと感じます。

こうして、この冊子の中に出てくる先輩達のように、卒業後ご活躍の中、私も社会に出、いい歳、大人になっていく上で、やはりあの頃の素直で純粹だった心が無くなってしまうことも。

そんな時は、自分にとっての誇りである金光生活を思い出し、先輩達のように自分らしく、「光輝!」光り輝いていきたいなあと感じます。

(高島)